

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 432 (通算 764 回)

グローバル・生涯リカレント時代を拓く ―

<開催延期となりました>

地域・自治体の高等教育計画と大学協働

～ 社会・産業ビジョン ― 人財・研究ニーズ ― 連携・協働の事業化 ～

- ※ 自治体の高等教育政策～課題、そして今後/47 都道府県総合戦略/政策の具体像/地域の連携力
- ※ 長野県域における高等教育政策/県高等教育振興課の設置/基本方針の策定/今後の政策課題
- ※ 前橋市と 5 大学との協働と地学一体/プラットフォームのビジョンと計画/取組具体事例と今後

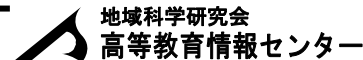
● 講師陣 ●

柴 恭史 氏 / 桃山学院教育大学 人間教育学部 准教授
 京都大学 学際融合教育研究推進センター 特任准教授

住吉 廣行 氏 / 松本大学 名誉学長・教授

大森 昭生 氏 / めぶく。プラットフォーム前橋 運営委員長 <オンライン出講>
 共愛学園前橋国際大学 学長

2022 年 3 月 14 日(月) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町) & オンライン



日 時 : 2022 年 3 月 14 日 (月) 13:00 ~ 16:50

会 場 : 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833

アクセス : 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線 「神保町駅」

A 1 出口より徒歩 3 分

<https://www.jec.or.jp/access.html>

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費 : A. ご一名 (資料代込) 35,000 円 (税込)

B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 37,000 円 (送料、税込)

C. 高等教育同人 (☆) 20,000 円 (税込)

※ 「オンライン当日参加」は、ウェブ会議システム「Zoom (ズーム)」を使用予定です。

※ メディア参加とは、開催当日に聴講が難しい方の参加形式です。開催後に当日配布資料及び講義の音声を収録した CD を送付します。

※ 当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※ 参加費の払い戻しは致しません。

(※参加申込みの折は、必ず FAX か E-mail にてお送りください)

☆ 高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法 : 銀行振込・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

口座名 (株) 地域科学研究会

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-3-10

ライオンズマンション平河町 101

Tel:03(3234)1231 Fax:03(3234)4993

E-mail:kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP : <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 432

(該当する□に✓印を)

年 月 日

地域・自治体の高等教育計画と大学協働

当日会場参加 オンライン当日参加 メディア参加

勤務先

支払方法 当日払い 銀行振込
必要書類 請求書 見積書 領収書

所在地 (〒)

(請求書等記載の宛名)

連絡部課・担当者名

TEL

FAX

メールアドレス

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
13:00 } 14:10	<p>□ 地方自治体の高等教育政策～課題、そして今後 ～ 47都道府県の総合戦略の検証と進路～</p> <p style="text-align: right;">桃山学院教育大学 柴 恭史</p> <p>1. 地方自治体による高等教育への関与 (1) 地方自治体にとっての政策的必然性 (2) 文科省・内閣府等の政策展開 (3) 全国知事会からの提言 (4) 高等教育機関にとっての必要性</p> <p>2. 地方自治体の政策の具体像 (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略 (2) 京都府・京都市の計画策定事例 (3) 大学コンソーシアムへの関与</p> <p>3. これからの自治体高等教育政策の進路 (1) 産官学連携・地域連携の強化 (2) 特定分野における人材養成 (3) 地域の教育力～国・公・私立大学の協働</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:20 } 15:30	<p>□ [長野県] 県域における高等教育政策と政策課題 ～ 国・私・公立大学と地域・自治体との協働/地域人財の育成～</p> <p style="text-align: right;">松本大学 住吉 廣行</p> <p>1. はじめに ～長野県における大学の現状～ (1) 大学進学率、県内残留率、収容力の視点から (2) 松本大学の収容力強化の歩みと長野県立大学の開学 [2018(H30).4]</p> <p>2. 都道府県行政における高等教育の重要性 ～長野県の取組～ (1) 信州高等教育支援センターの設置 [2016(H28).4] ～松本大学からの提案～ (2) 高等教育振興課の設置 [2018(H30).4] (3) 第3次長野県教育振興基本計画 [2018(H30).3] とその概要</p> <p>3. 長野県高等教育振興基本方針の策定 [2016(H28).5] とその問題点 (1) 大学・学部、大学院新設への支援 –施設・設備整備へ補助– (2) 県内大学・短大の魅力発信 ～広報担当者会議～ (3) 産官学連携の促進 ～人材確保とニーズのマッチング～ (4) 県内大学の連携交流 ～コンソーシアム信州～</p> <p>4. おわりに ～国にも働きかけ、現実を見据えた施策が必要～ (1) 大学間交流や留学生対応 (2) 生涯学習と社会人入学</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:40 } 16:50	<p>□ [前橋市] 基礎自治体における5大学との協働と地学一体 ～ <めぶく。プラットフォーム前橋>という新たなステージ～</p> <p style="text-align: right;">共愛学園前橋国際大学 大森 昭生 <オンラインによるご出講></p> <p>1. <めぶく。プラットフォーム前橋>の背景 (1) 前橋のまちづくり～めぶく。とは何か?～ (2) 前橋の課題 (3) 共愛学園前橋国際大学の取り組みと前橋</p> <p>2. <めぶく。プラットフォーム前橋>の成り立ちと特徴 (1) プラットフォームの成り立ちと行政施策という特徴 (2) プラットフォームの設立の経緯 (3) プラットフォームのビジョンと計画</p> <p>3. <めぶく。プラットフォーム前橋>の取組と課題 (1) 取組の具体事例1：リカレント・ビジネススクール (2) 取組の具体事例2：多世代（中高生向け）キャリア教育プログラム (3) 取組の具体事例3：共同IR・共同SD・共同公開講座・共同学生募集・etc. (4) プラットフォームの課題</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>